

# 新 まるとみ

newspaper  
'13 Apr.

発行所 751-1081  
丸富産業  
北九州市若松区本町 1-1-33

すまい®スマイル  
13年4月号



## 住まいの歴史 HISTORY OF LIFE

春は羽アリに  
要注意

大切なすまいを守るため、春から夏にかけてとくに注意したいのがシロアリ。この時期新しいコロニーをつくらうと羽アリの大量がいっせいに巣から飛び出してくることがあり(群飛)、家のまわりで羽アリを見つけたら要注意です!

シロアリは  
ゴキブリの  
仲間

シロアリはアリではなく、じつはゴキブリの仲間。雑食性で、木材のほか樹木

「うひゃ、シロアリって金属まで食べちゃうんだ!!」



や農作物、プラスチック・ゴム類、繊維類、皮革類、動物の死骸、さらにレンガやコンクリート、金属でもやわらかいものや薄板状のものは食べてしまうので、鉄筋コンクリート造の建物でも侵入して内部を食い荒らしてしまいます。日本のシロアリで建物に被害を与えるのはおもにヤマトシロアリとイエシロアリの2種。ヤマトシロアリは、加害した場所を巣にしながら2〜10万匹規模の集団で移動。



断熱材が侵入経路に  
さらに近年の建物で被害が増えているのが、外基礎断熱材からの侵入。とくに発砲スチロールや発泡ウレタン系の断熱材は木材より好物で、格好の侵入経路となつていきます。家にシロアリがついていないかどうか、次の点に注意しながら時々チェックしてみましょう。

①建物の基礎部分に地中からのアリ道がついていないか。  
②木材の継ぎ目などにアリ土が詰められないか。  
③木材のやわらかい部分だけ食べたような食痕がないか。  
④木材をたいて空洞音がしないか。  
⑤柱が下がったり、戸の建つてくが恶くなっているか。  
⑥すまいやその周辺からシロアリの羽アリが群飛していないか(ヤマトシロアリは4〜5月、イエシロアリは6〜7月)。  
⑦家具などの乾材から砂粒状のものがこぼれ出していないか。

もしシロアリをみつけたときはできるだけ早く、専門業者に駆除を依頼してください。

## トコロ変わればアメリカ

38年間作り続けられた家

地図を見ながら部屋を行き来したらいいよ。



アメリカ・カリフォルニア州サンノゼで、幽霊屋敷として知られる「ウィンチェスター・ミステリー・ハウス」。あの、ウィンチェスター銃

で莫大な財をなした実業家ウィリアム・ワート・ウィンチェスターの未亡人、サラ・ウィンチェスターの個人住居だったのですが、じつに38

年間に、24時間365日増築工事が続けられたという途方もないスケールのお屋敷です。

早くに娘と夫を亡くし深い悲しみに暮れていたサラは、ある日霊媒師に「一家はウィンチェスター銃によって殺された人々の霊に呪われている。彼らのために家を建て続けなければあなたは死んでしまう」といわれ、彼女が亡くなるまでの38年間増築され続けたのです。



フランシスコ大地震まで7階建てだった屋敷は現在4階建て。およそ1600の個室(うち寝室40)と47個の暖炉、1万枚の窓ガラス、17の煙突と3つのエレベーターなど、豪華で近代的な設備を備える一方、ひとつしかない玄関は使えず、屋敷内にはどこへも通じていないドアや階段があちこちにあるな

ど、まさにミステリーハウス。いまは観光地として人気を博していますが、ツアー客が迷子にならないよう、ガイドさんはかなり気を遣うようです。

スキルアップ  
稽古道

「プリザーブドフラワー」

いつまでも枯れない花って  
ちょっと不思議だね。



最近花屋さんで良く見かけるプリザーブドフラワーは、切り花を生花のようなみずみずしい触感と発色のまま長期間保存できるように加工したもので「枯れない花」とも呼ばれています。1991

年にフランスのヴェルモント社が開発したもので、保存状態がよければ10年以上も美しさを保つとあって、いまやウェディングブーケやインテリアアート、フラワーギフトとして高い人気があります。



2013.04.04

若松恵比須祭り春季大祭

台所もお勝手も、女性に関係あり、ですね。



一日一本一家一屋  
名称アレコレ

調査その①「台所とお勝手」

台所でお勝手ままに  
つまみ食いしてます。



台所の語源は、平安時代の「台盤所」。台盤というのは食べものを盛った盤をのせる脚つきの台で、いまでいう膳のことです。その台盤を置いておく場所が台盤所、つまり調理や配膳を行なう部屋、キッチンですね。

鎌倉時代頃からは武家や農家でもかまどのある部屋を「台所」と呼ぶようになつたようです。宮中ではのちに、清涼殿内の女房(高級女官)詰所のことを台盤所と呼ぶようになり、転じて大臣や将軍の妻(江戸時代は將軍の正室)を御台盤所(みだいばんどころ)、略して御台所と呼ぶようになつてきました。よくよく考えれば「台所さま」って呼ばれてたわけなので、いまの時代なら女性に怒られそうです。

一方、台所のこと

を「勝手」と呼ぶことがあります。「勝手仕事」などという場合ですが、一般に「お勝手」といえば台所に備わった裏口をさすことが多いようです。

勝手には暮らし向き、生計という意味もあるようで、かつて御用聞きなどが台所から出入りしたことから、暮らしのたのめ入口「お勝手(口)」と呼ばれるようになったという説があります。「勝手」は「糧(かて)」が語源だという説もあり、ますから、これが暮らし向きという意味と結びついたのかもかもしれません。

すまいる家族 (はればれ)

